

# 温

おん

(思いやりのある子)

# 強

ごう

(がんばり抜く子)

# 活

かつ

(進んで学ぶ子)

山口市立小郡小学校  
2019 年度 校長室だより

第 17 号

〈R. 元.9 .26 〉

## 栄養教諭に指導していただきました。

小郡小には、栄養教諭が配置されていないので、学期に数回来ていただいて指導してもらっています。小郡南小学校所属で、普段は小郡給食センターにおられる菊谷栄養教諭です。今回は、3年生と2年生にご指導いただきました。」



3年生 「朝ご飯の大切さ」  
バランスのよい朝ご飯について学習し、班でメニューを考えました。



2年生 「おはし名人になろう」  
箸の正しい使い方、持ち方を学習し、豆などを使って練習しました。

「食」という字は「人を良くする」と書きます。食事は大切です。

## アンケート自由記述でいただいたご意見から

○行事予定をもう少し早く知らせてほしい。

→学校だよりや学年だよりでお知らせするタイミングでは、勤務の調整ができないということだと思います。ご不便をおかけしています。年度当初に決まっている行事については、ホームページに年間行事予定が載せてありますので、こちらも参考にいただければと思います。後から決まったものについては、なるべく早くお知らせするようにします。

○水泳の授業を9月にもできないのか。

→水泳の指導時間については、文部科学省が作成する「学習指導要領」の中で、「10時間程度」と定められています。水泳指導は、着替え時間のロス等を考慮して、たいてい2時間続きで行うので、5回程度となります。5回程度しかできないので、夏休みをはさんで、7月に3回、9月に2回というふうにするより、まとめてやった方が効果的ではないかという考えがまずあります。もう一つは、使用しない夏休みの間、ずっと塩素を投入して水質管理をしなくてはならなくなり、薬剤費や水道代がかかるという問題もあります。

上記のような理由から、水温、気温をしっかりと考慮しながら、今の形でやっていかざるを得ないという気がしています。ただ、今年のように厳しい残暑だと、「梅雨の寒い頃にしなくても」というご意見はごもっともで、私たちも悩ましいところです。